

SANKO

検針器SK-1200Ⅲ

(鉄片探知器)

取扱説明書

！注意

- 取扱説明書をよく読み、正しく使用して下さい。
- 本書は、大切に保存し、常に参考して下さい。



株式会社 サンコウ電子研究所



注 意

- 使用前に、必ずこの取扱説明書をよく読み、正しく安全に使用して下さい。
- この取扱説明書は、大切に保存し、常に参照して下さい。
- 本器は、縫製衣料品に混入した鉄製の針、折針などの探知、検査作業の簡易化、能率化を支援するのもです。
- 残針除去には、本器の使用だけではなく、他のいろいろな方法を工夫併用して、より万全を期して下さい。

目 次

1. 原理、仕様、用途	1
2. 各部名称	2
3. 使い方及び注意事項	
3-1 準備	3 ~ 4
3-2 検針	5 ~ 6
4. 針及び服飾付属品について	6
5. 検針ミスを防ぐ6つの要点	7
6. 故障の場合の処置	8
7. サンコウの検針器・検針システム	9

原 理

本器は、磁界中を移動する鉄や鉄製品などの磁性体がコイルに起電力を発生させる原理を応用した、磁気誘導式検針器（鉄片探知器）です。 鉄製の針、虫ピン、針金その他の鉄片類を簡単、効果的に探知できます。

仕 様

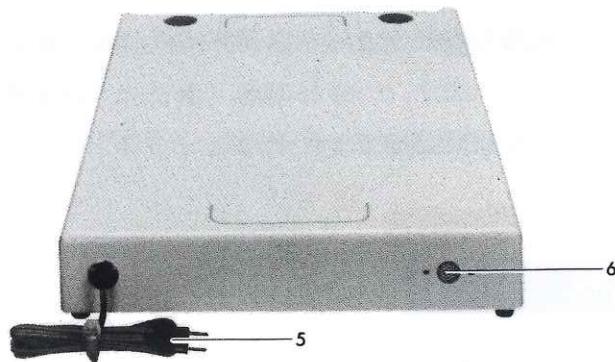
- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. 型 式 名 | S K - 1 2 0 0 III |
| 2. 探 知 方 式 | 永久磁石利用磁気誘導方式 |
| 3. 警 報 方 式 | 警報ランプ及び内部警報音 |
| 4. 探 知 能 力
(検針) | 鉄製虫ピン程度で
探知面上 最高 7 ~ 8 cm |
| 5. 探 知 幅 | 14 (幅) × 55 (長) cm |
| 6. 使 用 電 源 | AC100V 50 / 60Hz |
| 7. 消 費 電 力 | 10W |
| 8. 寸 法 重 量 | 40 (W) × 7 (H) × 60 (D) cm 11kg |

用 途

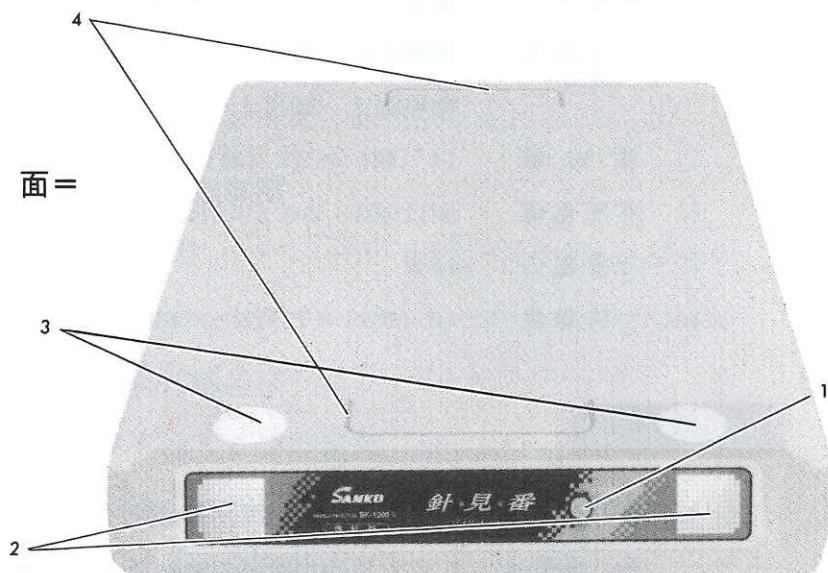
1. 婦人服、子供服、和服、紳士服、肌着、ジャケット、寝具等の縫製品にまぎれこんだ鉄製の針、折針その他の鉄片の探知（検針）。
2. フェルト、キルティング、綿等の製造工程中に於ける鉄製の針、折針その他の鉄片の探知（検針）。
3. 食料品、医薬品、化学製品等の原料又は製品の中に異物、危険物として混入している鉄片類の探知（検針）

各部名称

= 背面 =



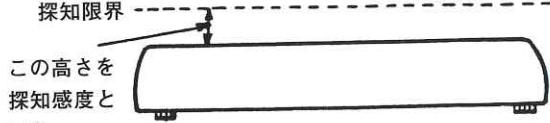
= 正面 =



- 1. 電源スイッチ
- 2. 正面警報ランプ
- 3. 上面警報ランプ

- 4. 探知部
- 5. 電源プラグ
- 6. I S M音声窓

使　い　方	注　意　事　項
<p>準 備</p> <p>1. 検針器の据付方法 震動のない平らな木製の台の上に、しっかりと置いて下さい。</p>	<p>検針器の据付場所について</p> <p>(イ) 震動するところは避けて下さい。 4つのゴム足が平均にしっかり落着くように置いて下さい。</p> <p>(ロ) 台の上に置く時は揺れないしっかりした木製の台を使用して下さい。</p> <p>(ハ) 検針器は鉄又は鉄製品には必ず反応しますので鉄製の事務机や金属製の台の上では使用できません。</p> <p>(ニ) コンクリート建築物などでは鉄骨、鉄筋がありますので側壁又は床面より 50cm以上離れた所に設置して下さい。</p> <p>(ホ) 本体から強力な磁気が出ています。次のものを近づけると、使用不能になります。 ラジオ、テレビ、ステレオ、時計、パソコンなど OA 機器、定期券キャッシュカードなどの磁気カード</p> <p>(ヘ) アイロン、ハサミ、その他鉄製のものは近づけないよう注意して下さい。</p>

使　い　方	注　意　事　項
<p>2. 電源プラグを電灯電源（A C 100 V）に接続して下さい。</p>	<p>(下) ミシン、裁断機、梱包機、エアコンなどの回転機器からはできるだけ離れた所に設置して下さい。 コンセントは単独で、分岐コンセント（タコ足配線）は、誤作動の原因になります。 電源コードは無理に引っ張らないで下さい。</p>
<p>3. 電源スイッチをONにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 警報ランプ②と③が点灯し、警報音が1回鳴ります。 • 4～5秒後、警報ランプが点滅し、2回目の警報音が鳴ります。 <p>これで準備完了です。 次に検針に移ります。</p>	<p>●探知感度</p>  <p>イ. お手持ちの針又は虫ピンを探知面（上図参照）の上を横切るように動かし、上面又は前面のランプが強く輝き警報音が鳴るのを確かめて下さい。同時に実際の探知感度も確かめて下さい。（7頁4参照）</p> <p>ロ. 電源スイッチをONにした時、警報音が鳴ることがありますが数秒で鳴りやみます。故障ではありません。</p>

使　い　方	注　意　事　項
<p>検　針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 検査する品物（和服、洋服、布団など）を探知面上を横切るように動かして下さい。 2. 警報音が鳴り、ランプが輝いた時は検査品の中に針又は鉄片があります。 3. 警報音が鳴り、ランプが輝いたら、検査品を部分ごとに少しずつ動かして針又は鉄片の所在をつきとめます。 4. 針や鉄片は1本だけではなく2本、3本と入っていることがあります。針を抜きとったらもう一度検針して警報音やランプが作動しないのを確かめて下さい。 	<p>◎探知面とは…針や鉄片を感じる部分です。本体上面の前後に[印の探知マークがあります。両方の[で囲まれた部分が探知面です。</p> <p>◎検査品（婦人服、子供服、和服、紳士服、肌着、ジャケット、寝具など）の動かし方</p> <p>(イ) 検査品は必ず動かすこと 置いただけでは検査できません。動かす速さは遅いより速い方が有効です。（毎秒 50～80cmが最適です。）</p> <p>(ロ) 検査品の全体が必ず探知面を横切ること 両探知マークの中の何処かを横切るように動かして下さい。探知部をはずれた部分に針があっても発見できません。</p> <p>(ハ) 検査品は両面を通して 厚みが 5～6 cm以上あるときは裏返</p>

使　い　方	注　意　事　項
<p>5. 検針が終りましたら電源スイッチをOFFにして下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 	<p>してもう一度通すようにして下さい。縫製品は見た目は薄いようでも部分的に厚い所があります、注意して下さい。</p> <p>(2) 検査品の中にある針等の方向によっては検出感度が低下する場合がありますので、向きを少しかえて再検針することをおすすめします。(又は円を画くように動かして下さい。) (7頁略図参照下さい)</p> <p>(3) 一般に針、鉄片が大きくなれば感度が上り、小さくなれば感度が下ります。探知物の大小により予めテストの上、確認して下さい。</p>

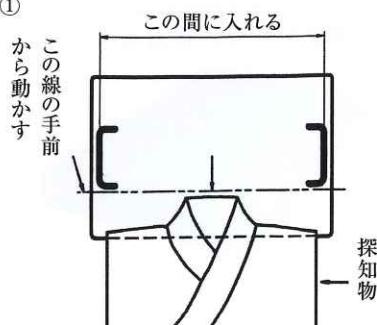
針及び服飾付属品について

1. 針は必ず鉄製のものを使用して下さい。
マチ針、ピンなどの一部にステンレス製、真鍮製もありますが、これらは発見できませんので使用する針も管理して下さい。
2. 針以外に金属ボタン（または金属メッキボタン）、その他が装着されている場合、それを感知することがあります。
 - (1) 金属製の服飾付属品は、あらかじめデザイン、企画などの段階で、検針器対策用（NC商品と総称）とあるボタン、ホックなどを指定して下さい。
 - (2) 検針器に反応する服飾付属品を装着させる場合、装着の前工程で検針するか、部品をつまみ上げたり、探知面をさけて検針するなどの工夫をして下さい。

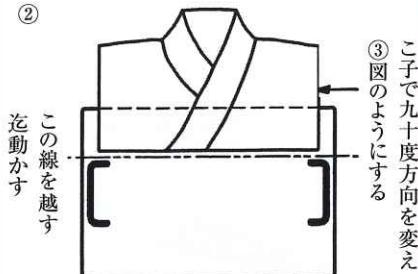
使　い　方

検査品の動かし方の一例

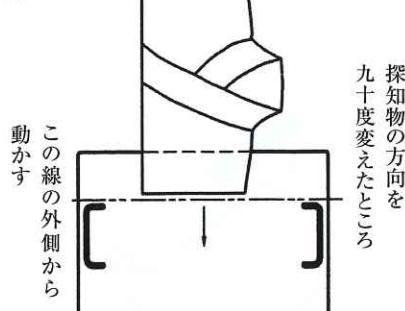
①



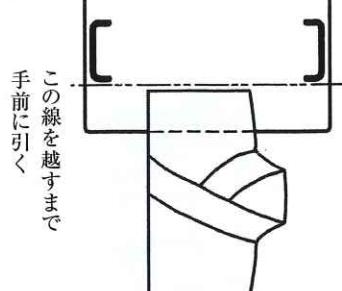
②



③



④



検針ミスを防ぐ6つの要点

1. この取扱説明書を熟読し、正しい方法で検針器を使用すること。

各項の使い方だけでなく注意事項を必ず厳守して下さい。

2. 検査品は必ず動かすこと。

実際に検査品を動かして感じをつかみ取って下さい。5項注意事項(イ)参照して下さい。

3. 検査品が必ず探知面の中を通過すること。

探知面の外を通過しても検査したことにはなりません。5項注意事項(ロ)参照して下さい。

4. 探知感度を実物について常に確認しておくこと。

探知感度は針、鉄片の材質、形状、大小、方向、速度、その他の原因で差異を生じますから、実物で予め点検して下さい。折針、針金の小片など虫ピンより小さいものまで探知したい時は特に注意して下さい。

5. 衝撃、震動、埃、湿気は検針器の敵です。

使用中は勿論、保管に際しても静かで清潔な、そして乾燥した場所を選んで下さい。

6. 作業をするときは腕時計、指輪などは外して下さい。

誤動作の原因となります。

故障の場合の処置

1. 電源スイッチをONにしてもフラッシュライトが点灯しない時。
 - (イ) 電源コードの断線
 - (ロ) 安全ヒューズ（ガラス管入り1A）の溶断。
2. 警報ランプは点灯するが警報音が鳴らない時
内部回路の故障ですから当社にご連絡下さい。
3. 警報音は鳴るが警報ランプが点灯しない時
100Vナツメ球のゆるみ又は断線
4. 警報音が時々鳴る。又は鳴り放しで止まらない。
 - (イ) 本体がぐらついている。
 - (ロ) アイロンやハサミ等が本体に近づきすぎている。
 - (ハ) 本体の底部又は内部に針などが吸着している。
 - (ニ) 電源コード差込口のゆるみ又は同じ電源にアイロン、エアコンなどを接続している。
 - (ホ) その他については、当社にご連絡下さい。

サンコウの検針器・検針システム（鉄片探知器）

サンコウの検針器（鉄片探知器）は各種用途に応じた多彩なラインアップを用意しています。各業種、検査段階に適した器種と幅広いサービス大勢で、より高度な検査・品質管理をサポートいたします。

S K - 1 2 0 0 III (テーブル型)



検針器の標準器

A P A - 3 0 0 0 (テーブル型)



服飾付属品の反応を大幅にカットした高性能のニュータイプ

S K - 6 (テーブル型)



場所をとらないコンパクトタイプ

はりけん (スリム型)



きもの、和装用のスリムなタイプ

T Y - 3 0 (ハンディ型)



スリムな形の部分検針タイプ

T Y - 2 0 Z (ハンディ型)



手のひらサイズの部分検針タイプ

コンベア式検針機



ベルトにのせるだけの自動検針タイプ

S K - 2 2 0 0 / 1 2 T R (長尺型)



原反、カーペット等の広巾物やオンライン用ワイドタイプ



営業品目

膜厚計、ピンホール探知器
結露計、粘度計、水分計
検針器、鉄片探知器

株式会社サンコウ電子研究所

東京営業所 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-4 柴田ビル2階
TEL(03)3254-5031 FAX(03)3254-5038

大阪営業所 〒530-0046 大阪市北区菅原町2-3 小西ビル
TEL(06)6362-7805 FAX(06)6365-7381

仙台営業所 〒983-0868 仙台市宮城野区鉄砲町中2-5 ポスール・エスト1階
TEL(022)292-7030 FAX(022)292-7033

名古屋営業所 〒462-0847 名古屋市北区金城3-11-27 名北ビル
TEL(052)915-2650 FAX(052)915-7238

福岡営業所 〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町11-11
TEL(092)282-6801 FAX(092)282-6803

本 社 〒213-0026 川崎市高津区久末1677
TEL(044)751-7121 FAX(044)755-3212